

社協の役員 変わりました

就任のご挨拶

片桐 茂房



この度、篠塚前会長の後を受け、豊丘村社会福祉協議会の会長を仰せつかりました片桐茂房と申します。

豊丘村の社会福祉協議会は篠塚前会長を始め、先人の皆様のご尽力により充実した事業が展開されており、その重責に身の引き締まる思いでございます。

少子高齢化が進行する社会の中で、3年以上もコロナ禍生活が覆いかぶさり、福祉の課題は益々複雑且つ多様化しています。独り暮らし高齢者の方の増加、老々介護、認知症への対応、障がいを持たれている方、引きこもり、生活に困窮されている方、子供の貧困、子育て、生涯未婚者の増加、80・50問題、LGBTへの理解、等々、とて

退任のご挨拶

篠塚 実



この度、任期満了をもちまして、豊丘村社会福祉協議会の会長職を退任いたしました。

2期4周年の在任中は、地域の住民の皆様をはじめ、関係各位、各団体の方々からご支援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

就任から6か月を過ぎたころから、新型コロナウイルスが蔓延しはじめ、その後は社協事業も制限される3年間でした。何とか

も個人や一団対で対応できる問題ではありません。

中でも、悩みや課題を抱え込んでしまつてSOSを出せずに苦しんでおられる方々を、孤立させないで寄り添える社会は特に重要と考えています。

昨年まで9年間担当させて頂きました民生児童委員の活動経験からも社会福祉の重要性、そしてその福祉に一生懸命携わつて下さつておられる多くの方々の多大なご尽力に触れ、本当に大変な仕事であること認識致しました。敬意の心でいっぱいです。

微力ではございますが、村民の皆様にご信頼される社協・利用者さんに喜んで頂ける社協を常に意識して、職員の皆さんと共に頑張りたいと思います。

村民の皆様、行政の方々、民生児童委員協議会の皆様、各種関係団体の皆様のご支援ご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

乗り切る事ができ、安堵しています。

今後、社会福祉協議会は、従来の活動はもとより、新たな委託事業が加わったり、地域の総合的支援の役割がもつと課せられることが予想されますが、新会長のもとで、役員員の皆さんが一丸となってサービスの提供をされると確信しています。引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

これからは、皆様から学んだことを糧として、少しでも地域の福祉のお手伝いができると思っております。本当にありがとうございます。

役員異動

よりしくお願いします

【新しい役員】

- 会長 片桐 茂房
- 副会長 菅沼 康臣
- 理事 長谷川義久
- 理事 木下 進
- 理事 代田美智子
- 理事 池野 育子
- 理事 古田 正剛
- 理事 片桐貴恵子
- 監事 寺沢 宜勝
- 監事 北澤 福一
- 評議員 唐澤 克己
- 評議員 原 修穂
- 評議員 松村 好春

ご苦労様でした

【退任される役員】

- 会長 篠塚 実
- 理事 桐生 香
- 評議員 唐澤 健
- 評議員 片桐 礼子
- 評議員 菅沼 和俊



令和4年度

豊丘村社会福祉協議会事業報告

1 高齢者・障がい者等への生活支援・生きがい対策の充実

- (1) 「豊丘おてこ隊」による独居高齢者・高齢世帯への日常生活支援
⇒ 延61件実施
- (2) 認知症の正しい知識の普及啓発等
⇒ 見守りネットワーク模擬訓練：10月林里地区にて実施 参加46名
認知症サポーター養成講座：5・9・3月実施 参加107名
- (3) 認知症カフェの開催（毎月3回 社協・どんつく・JA長野会）
⇒ 延利用者 温かサロン：22名、よりみちカフェ：1名、かわのカフェ：16名（4・8・11・12月はすべて中止）
- (4) ヘルパー訪問による家事等の支援・安否の確認等
⇒ 障害者自立支援：延331時間
- (5) 福祉タクシー利用者証の発行と運営管理
⇒ 件数：10,949件、利用者数：延14,177名、金額：16,529,940円
- (6) 高齢者・障がい者の「希望の旅」事業実施と支援
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響により旅行等は未実施
- (7) 高齢者・障がい者等が組織する団体への協力及び支援
⇒ 高齢者クラブ連合会 総代会：4月、マレットゴルフ大会：6月
身体障がい者福祉協会 総会：4月、村長としゃべらまい会：11月
- (8) 高齢者ふれあい地域サロンの運営支援
⇒ 開催：9地区 147回
- (9) 「車いす対応軽自動車」の貸出し ⇒ 車貸出し：104回
- (10) 配食サービスの実施（週1回）⇒ 865食

2 社会的弱者及び生活困窮者の支援

- (1) 生活困窮者への相談支援 ⇒ 350件（前年度101件）
- (2) ぐらしの相談の実施（民生児童委員・行政相談員連携）⇒ 相談件数：3件
- (3) 豊丘村独自の小口資金（ぐらしの資金・医療貸付金）の取組み
⇒ ぐらしの資金：利用者2名 利用額112,000円 貸付残11名 869,000円
- (4) 生活福祉資金の活用などによる生活困窮者支援
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響に対応する特例貸付制度
・緊急小口資金（一時的な生計維持、貸付上限20万円）：5件 80万円
・総合支援資金（継続的支援要す貸付け、単身15万円/月・2名以上20万円/月×3月）：4件 240万円
- (5) 飯田市社会福祉協議会や公的支援機関と連携した支援事業の実施
⇒ 日常生活自立支援事業：契約4件（うちR4新規契約1件）
- (6) 信州パーソナル・サポート事業（生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援）の実施
⇒ 支援件数：延24件
- (7) まいさほ出張所の相談窓口・支援事業
⇒ 相談支援件数：延35件
- (8) フードドライブの実施
⇒ 年4回 6・9・12・3月実施
- (9) 生活困窮世帯への日用品の支援
⇒ 延7世帯、食糧支援 ⇒ 延78世帯

3 介護サービスの充実

- (1) ケアマネージャによる介護サービス計画の作成等
⇒ 居宅介護支援 延1,006件
- (2) ホームヘルパーによる訪問介護と生活援助
⇒ 訪問介護：延8,238件
- (3) デイサービスセンター「ほほえみ」における介護
⇒ 通所介護：延5,772名
- (4) 地域包括支援センターと連携した介護保険相談窓口の常設
⇒ 職員1名派遣

4 介護予防対策等の充実

- (1) 介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施
⇒ 総合支援事業 訪問：延834件、通所：延1,240名、はつらつ：延4,107名
- (2) ミニデイサービス13地域(地域主催)への協力支援
⇒ 新型コロナウイルス感染症により未実施期間あり、利用者：延515名
- (3) ふれあい交流の促進

⇒ おいでなんしよ会開催：89回、高齢者昼食会開催：46回

- (4) 高齢者スポーツ大会の開催（マレットゴルフ大会等）
⇒ 新型コロナの影響により未実施

5 住民が主体となって行う地域福祉活動の推進

- (1) ボランティアニーズの把握、情報発信
⇒ ボランティア日より 社協報ほほえみに掲載
- (2) ボランティアの活動援助
⇒ 助成金：10団体、金額137,500円
- (3) 災害時の支援受け入れボランティアセンターの立上げ・運営訓練
⇒ 立上訓練実施：10月、備蓄備品半数「はやしの杜」備蓄
- (4) 赤い羽根共同募金、フードドライブ等住民助け合いの推進
⇒ 赤い羽根共同募金（10月から募金目標額170万円）：件数：1,202件、金額：1,432,762円
⇒ みんなのカレー：10月200食、おとしとりランチ：12月79名、みんなの豚汁：2月200食

6 非常時の対応への備え

- (1) 災害や感染症の発生による事業継続困難時の事業継続計画の策定
- (2) 「災害福祉カンタンマップ」の活用、「災害時支え合いマップ」の作成・更新支援（行政・地域との共同）
⇒ 54自治会中43自治会の更新支援

7 福祉事業の普及啓発

- (1) 社協報（年4回）の発行
⇒ 4月、7月、10月、1月発行
- (2) 福祉啓発イベントの開催
⇒ 「健康と福祉のつどい」2月開催
後藤暁氏講演「人生会議～自らが望む、人生最後段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～」

8 結婚相談事業の充実

- (1) 村内の結婚希望者に関する情報収集
⇒ 結婚相談会：9回、相談者：延5名
- (2) 「愛ねっと北部」を通じ長野県婚活支援センターの婚活アプリ活用支援
⇒ 村内登録者3組成婚
- (3) 「愛ねっと北部」と連携イベントの企画及び開催
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
- (4) 長野県婚活支援センター（長野マッチング）の積極的活用
⇒ マッチングチラシと結婚相談会のチラシの配布

9 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応
- | | | |
|---|-----------|---------------|
| ア | 対策委員会の開催 | 11回 |
| イ | 対策要綱の改定 | 6回 |
| ウ | 職員の感染・公表 | 8回・11名 |
| エ | サービス提供の休止 | なし |
| オ | 社協主催事業の休止 | 感染警戒レベル5の間は休止 |
- (2) 交通事故対応
- | | | |
|---|--------|---|
| ア | 事故概要 | (ア) 11時 令和4年8月5日 午前9時前
デイサービス利用者の送迎時
(イ) 概要 送迎車の横転、利用者及び職員の損傷 |
| イ | 事故後の対応 | (ア) 利用者・職員の療養
(イ) 損害の補償
(ウ) 始業点検・事前確認の徹底
(エ) ドライブレコーダーの全車整備 11月整備
(オ) 安全講習の実施 |
- (3) 在宅介護者への支援
- | | | |
|---|------------------------------------|---|
| ア | 在宅介護者のリフレッシュのための日帰り小旅行・ケアラースカフェの開催 | ⇒ 新型コロナの影響により旅行事業は未実施
ケアラースカフェ利用者：延7名（4月・7～9月・11～1月中止）
介護者リフレッシュ事業：テラリウム作り10月実施、12名参加 |
| イ | 在宅要介護者等のおむつ代補助 | ⇒ 164名 3,372,101円 |

令和4年度 決算報告

法人運営

収入合計 82,466,195 支出合計 78,803,202

次年度繰越金 3,662,993円

(単位:円)

収 入			支 出			
区 分	R 3 決算額	R 4 決算額	区 分	R 3 決算額	R 4 決算額	内 容
会 費	2,361,500	2,315,090	法 人 事 務 費	20,261,526	22,810,549	役員報酬等
寄 附 金	525,210	35,794	地 域 支 援 事 業	23,142,556	21,994,991	高齢者昼食会助成金等
県・村補助金	69,267,013	68,919,927	結 婚 相 談 事 業	268,862	282,000	相談員報酬等
県社協補助金	2,164,000	2,011,000	くらしの相談事業	83,100	85,800	相談員報酬
共同募金配分金	1,444,737	1,340,791	ボランティア事業	776,125	953,275	ボランティア活動保険料等
受 託 金	4,112,217	4,278,209	福祉のまちづくり事業	17,636,627	16,946,269	福祉タクシー事業等
償 還 金 収 入	277,000	164,000	介護予防拠点施設管理事業	9,828,480	8,629,975	水道光熱費等
事 業 収 入	537,100	529,538	共同募金配分金事業	1,202,119	1,162,252	夏のふれあい訪問等
雑 収 入	131,015	107,393	北部地区結婚相談所事業	3,935,517	3,993,633	人件費・イベント経費等
前年度繰越金	1,279,492	2,764,453	信州パーソナルサポート事業	216,290	190,165	ボランティア謝礼等
			日常生活自立支援事業		118,891	新規事業
			固定資産取得支出	1,038,779	1,174,170	パソコン・相談事業テーブル
			積立資産支出等	944,850	461,232	運営基金積立等
合 計	82,099,284	82,466,195	合 計	79,334,831	78,803,202	

介護事業

収入合計 172,556,220 支出合計 141,657,360

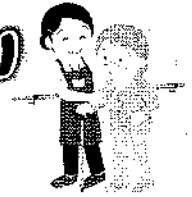
次年度繰越金 30,898,860円

(単位:円)

収 入			支 出			
区 分	R 3 決算額	R 4 決算額	区 分	R 3 決算額	R 4 決算額	内 容
居宅介護支援収入	18,705,480	18,258,864	居宅介護支援支出	20,668,788	22,546,417	人件費等
訪問介護収入	31,190,295	35,199,994	訪問介護支出	28,697,577	31,213,852	人件費等
通所介護収入	66,426,832	60,616,151	通所介護支出	74,759,478	71,188,207	人件費等
はつらつクラブ収入	10,986,190	11,692,872	はつらつクラブ支出	11,108,543	12,834,769	人件費等
障がい福祉収入	1,388,696	1,148,884	障がい福祉支出	1,388,696	1,148,884	人件費等
施設整備等補助金収入	500,000	0	固定資産取得支出	1,116,500	541,200	厨房トイレ洋式化工事一式等
拠点区分間繰入金収入	418,792	424,304	ファイナンス債務の返済	970,704	970,704	介護ソフトリース料
退職預け金返還金収入	5,337,900	0	積立資産支出	3,538	2,407	基金利息積立
退職共済預け金移管金収入	1,059,000	1,059,000	退職共済預け金等支出	1,190,112	1,210,920	退職共済預け金等
前年度繰越金	48,046,902	44,156,151				
合 計	184,060,087	172,556,220	合 計	139,903,936	141,657,360	

一緒に笑いあえるヘルパーでありたい

。。。訪問介護事業所 (ホームヘルパー)



在宅介護を支えるサービスの一つとしてホームヘルプサービスがあります。

現在常勤5名と登録ヘルパー(非常勤)で業務にあたっています。

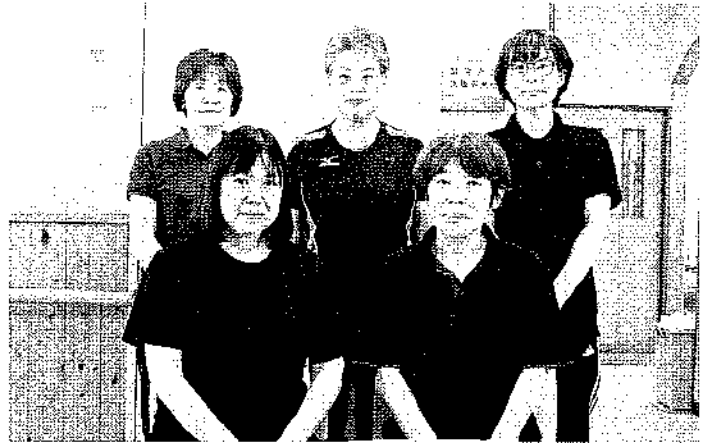
利用者様のお宅を訪問し、快適な在宅生活を過ごしていただけるよう援助させていただいています。

援助内容としては、入浴介助、排泄介助(オムツ交換)、食事介助、体位交換、通院介助等の身体介護と、調理、洗濯、掃除(利用者様の生活スペース)、買い物等の生活援助を行っています。

利用者様から「ヘルパーさんが来るのを楽しみに待っている」「ありがたい」とおっしゃっていただくことが多く励みになっています。

利用者様の身体の痛み、心の痛みがわかり、一緒に笑いあえるヘルパーでありたいと思っています。

ご本人の援助だけでなく、日々介護されているご家族の方々の負担を少しでも軽減し精神的な支えとなれるよう努力していきたいと思います。



ボランティアセンターだより No.43

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail: vc@toyo-sha.jp

ボランティアさん募集中!! - デイサービスセンターほほえみ -

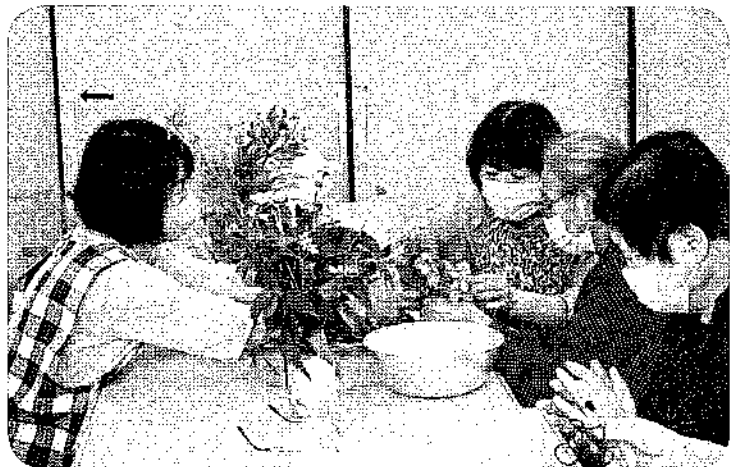
6月19日~24日までの一週間、デイサービスセンターほほえみでは、午後のレクリエーションの時間に『ご利用者のみなさんがやりたいことを楽しもう!』という時間を設け、各々好きな活動をしました。

料理、カラオケ、手芸、お散歩など約7つの班に分かれましたが、ボランティアさんが見守り一緒に活動して下さったことで、安心して楽しむことができました。

ボランティアのみなさん、ありがとうございました!

7月以降も班別の活動を一週間行う予定です。

活動の際の見守り補助等、協力していただける方は地域福祉課までご連絡ください。



フラワーアレンジを楽しみました

福祉タクシー証の申請はお済ですか？

豊丘村に12ヶ月以上引き続き居住されており、下記のいずれかに該当する方はタクシーを格安で使える「福祉タクシー証」の申請ができます。

- 対象者**
1. 満73歳以上の方
 2. 身体障害者手帳の交付を受けた1級、2級、3級、4級の1号・3号・4号の方
 3. 療育手帳の交付を受けた方
 4. 精神保健福祉手帳受給者
 5. 満65歳以上の独居高齢者で村民税非課税者
 6. 上記に該当しない要支援・要介護認定者
 7. 運転免許証自主返納者
 8. 母子手帳交付日から産後2ヶ月までの妊産婦
 9. その他村長が必要と認めた方

利用時間 午前6時～午後7時まで（ただし、妊産婦はこの限りではない）

負担金及び運行区域 運行区域を超えた場合は、通常料金が発生します。

片道700円での運行区域

- 豊丘村全域
- 下伊那赤十字病院・尾地クリニック・高森眼科医院・竹村整形外科医院・藤が丘医院等
- 国道153号線松川町新井交差点～飯田市上郷飯沼までの範囲
- ※妊産婦のみ対象：高森レディスクリニック等

片道1,400円での運行区域

- 飯田市立病院・飯田病院・健和会病院・輝山会記念病院・瀬口脳神経外科病院 等
- ※妊産婦のみ対象
 - ・西澤病院
 - ・羽場医院
 - ・平岩ウイメンズクリニック 等

タクシー会社 北部タクシー有限会社

申請方法 申請される方の顔写真（大きさ30mm×40mm）をご持参のうえ（データ可）、豊丘村社会福祉協議会にて申請書に記入をお願いします。写真は社協でも撮ることができます（別途40円かかります）福祉タクシー証がお手元に届くまで1～2週間ほどかかります。

お問合せ 豊丘村社会福祉協議会 総務課 TEL：0265-35-1122

社協会費にご協力をお願いします

皆さんが暮らしている地域では、ちょっとした助けを必要としている人や、困りごとを抱えている人など、さまざまな福祉課題や生活課題を抱えている人がいます。

社協ではそういった方々の問題を解決し、地域全体をより良くするため、住民の皆さんや行政などと協力して「誰もが安心して暮らせる豊丘村づくり」を目指して活動しています。

社協会費は7月から8月にかけて隣組長さんにご依頼し、村民の皆様にご協力いただいています。

■社協会費Q&A

Q：社協会員になった覚えはないよ…

A：社会福祉協議会は、住民の皆さんの自らが地域づくりに参加して、地域福祉を推進することを目的とした団体です。
このため住民自身が会員として社協の基盤を支えています。

Q：どうしても出さなくてはいけないの？

A：社協会費は強制的なものではありません。ご賛同いただける方にご協力をお願いいたします。



豊丘中学校3学年福祉学習

誰もが安心して暮らせる豊丘村にするために

豊丘中学校3学年の皆さんが福祉学習を行いました。

自分にとっての「幸せ」や「困りごと」を考え、さらに村の取り組みやサービスなどについて役場健康福祉課長から話を聞くことで、困りごとを人に伝えること・みんなが考えることの大切さを知りました。

また、困りごとを自分事として捉えられるように、特別なメガネをしてお会計、片腕のみでの着替え、関節を動かしにくい状態でのお茶くみ等をし、白内障の方の見え方

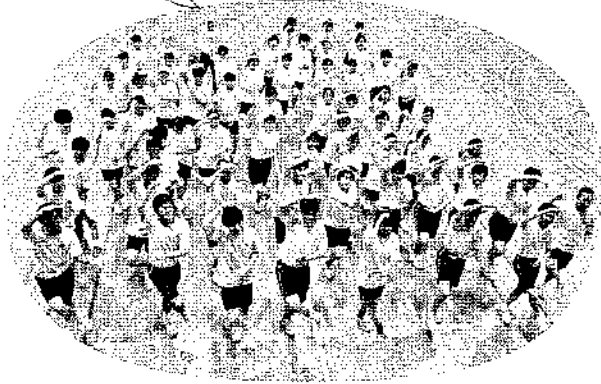


の体験、麻痺やけがをした方の生活場面を体験し、併せて「そういう場面でもう関わるか」も考えました。

福祉学習を通して、まわりの方の困りごとには思いを寄せるとともに、困ったときに声をかけられることの安心感を知った豊中3年生。「今の思い・自分にできること」を多くの言葉にしてくれました。地域を支える頼もしい73名です！

また、ロコモ体操の収録もあり、今後ケーブルテレビで

一緒に体操をして元氣にお過ごしください！



高齢者クラブ連合会 春のマレットゴルフ大会

6月15日、春のマレットゴルフ大会をアカシアマレットゴルフ場にて開催いたしました。

今回は、前年の春の大会を上回る、46名の参加がありました。

前日の雨で天候が心配されましたが、大会は無事開催でき、大勢の方が仲間とプレーを楽しむことができました。

今回の大会上位7名は、10月に行われます郡シニアのスポーツ大会へ参加する予定です。(会場はアカシアマレットゴルフ場)



団体優勝伴野A

連合会の秋の大会は10月12日(木)水辺のマレットゴルフ場にて行います。ぜひ大勢の方のご参加をお願いいたします。

- 個人成績
 - 優勝 壬生 守さん
 - 準優勝 林 皎さん
 - 第三位 片桐 京子さん
- 団体成績
 - 優勝 伴野A
 - 準優勝 田村
 - 第三位 河野

- ホールインワン
 - 壬生敏雄、大倉君子、原きさほ、菅沼壮平

個人の部 上位3名



令和5年度 第1回フードドライブのお礼

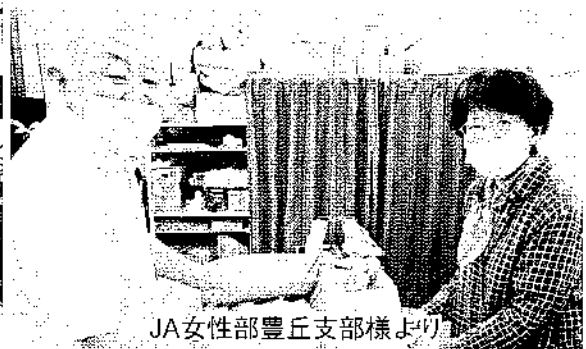
今年度第1回目のフードドライブを6月5日(月)～6月16日(金)の間に実施したところ、皆様から合計30個、総重量26kgのたくさんの温かいご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

物価高騰などの影響により、日々の食糧にお困りの方へお配りさせていただきます。期間に限らず今後も随時募集しておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



◎いただいた食料

- ・お米(白米・玄米など)
- ・麺類(素麺など)
- ・お菓子(ミニブッセなど)
- ・調味料(砂糖・醤油・油など)
- ・飲料(お茶・リンゴジュースなど)
- ・缶詰・瓶物(シーチキン・ジャムなど)
- ・乾物(焼きのりなど)



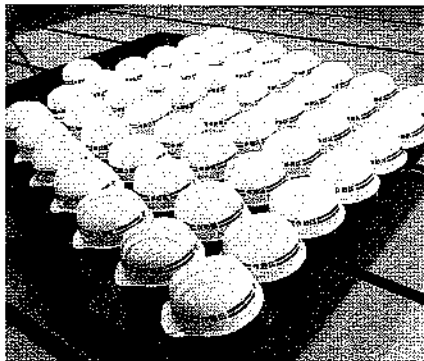
JA女性部豊丘支部様より

日赤奉仕団奉仕活動 ～いつもありがとうございます～

毎年、豊丘村赤十字奉仕団の皆さんが各施設の清掃作業をしてくださいます。

デイサービスセンターほほえみでは、第5分団の方々が6月27日蒸し暑いなか草取りに精を出してくださり、庭が清々しくなりました。

介護予防拠点施設はつらつでは、7月12日に第4分団の方々がお掃除してくださり、室内が気持ちよく使えそうです。



伴野区(防災用ヘルメット)

活用して、防災関係物品(ヘルメット)を整備しました。

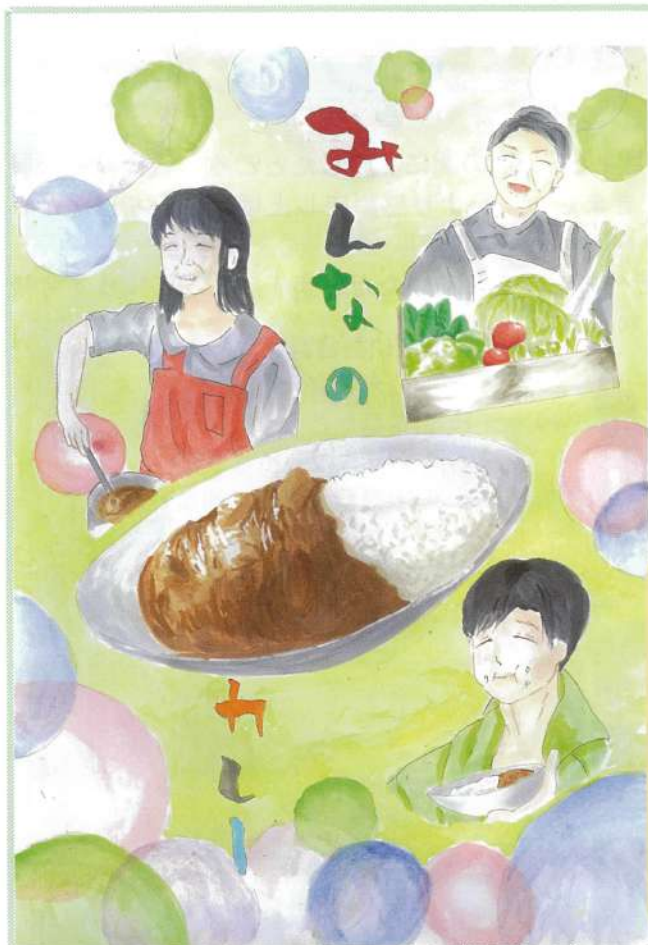
今回の整備により、地区の防災活動や地区内環境整備作業などの更なる充実が図られることが期待されます。

共同募金は、安心・安全なまちづくり活動などに有効に活用されていますので、地区・自治会で活用希望がある場合は、社会福祉協議会か役場総務課までお問い合わせください。



今年度、伴野区では、赤い羽根共同募金の配分金(限度額…1地区20万円)を

**赤い羽根共同募金の
公募配分事業について**



～この事業は、赤い羽根共同募金の配分金が使用されます～

みんなのカレー ～地域みんなとつながろう～

赤い羽根共同募金のテーマ「つながりをたやさない社会づくり」に向け、今年も『みんなのカレー』を実施します。地域のボランティアさんや社協など…地域のチカラをあわせて「みんなのカレー」をつくります!!

つくったカレーは、地域の方向士、お顔を合わせて食べましょう!ぜひお誘いあわせてご参加ください。みーんながつながる場になりますように♪

○日 ち : 7月29日(土)

○配布時間: 11時～12時半まで
(なくなり次第終了)

○場 所: ゆめあるて大ホール
*テイクアウトはできません。大ホールでお召し上がりください
(大ホールは13時まで使用できます)

○参 加: 村内にお住まいの方どなたでも!!

○金 額: 無料

*当日体調のすぐれない方は参加をお控えください

限定
200食!
(おひとり1食)

お問い合わせは地域福祉課 (35-1122) まで

コロナ禍を通じて

約3年にわたり私たちを苦しめてきた、新型コロナウイルス感染症・・・

ご存じのとおり、この5月8日をもってようやく感染症予防法上の位置づけが2類相当から5類ということになりました。

この間、職員や利用者様またそのご家族にも感染する事例が相次ぎ、ご利用が思うに任せないこともありました。

ご迷惑をおかけしたこと、おわび申し上げます。

しかしながら、コロナはこれで終息した訳ではありません。

引き続き、勤務中はマスク着用しますし、ご利用者様にもマスク着用についてご協力をお願いしております。

まだまだ油断はできません。今後ともできる限りの注意を払っていきたいと思います。

